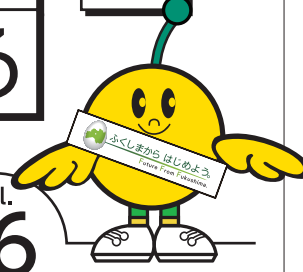


ふくしまの 今が分かる 新聞



vol. 16
2014年2月15日
発行：福島県避難者支援課 ☎024-523-4157

※この広報誌は「クウェート救済金」を財源として発行しています。

福島県が発行する「ふくしまの今が分かる新聞」では、県内に居住している皆様、福島県内外に避難されている皆様、そして被災者・避難者支援に携わる多くの皆様へ、避難者支援の状況や福島県の復興への動きなど「今ふくしまが何を行っているか」が分かる情報をお届けします。

被災された雇用や就労支援に関する取り組み

東日本大震災や原子力災害の発生により、本県の産業は大きな被害を受け、多くの雇用の場が失われるなど厳しい状況に見舞われました。しかし、被災企業の事業再開・継続の支援を始め、工場等の新増設の促進、安定的な雇用を創出する事業者への支援などに積極的に取り組んだ結果、着実に活力を取り戻しつつあります。

このような中、福島県では、被災された方々の県内事業所への就職を支援するため、求職者に対する各種相談窓口を設置し、具体的な就職相談や職業紹介、仮設住宅や県外の避難先への巡回相談など、皆さまそれぞれの実情に応じたきめ細かなサポートを行っています。



ふくしま就職応援センター

ふくしま就職応援センターは、東日本大震災等により離職された方等で県内の事業所への就職を希望する方を支援するため、福島県が県内5カ所（郡山、白河、会津若松、南相馬、いわき）に設置した就労支援施設です。専任の相談員が皆さまの就労に関する悩みを解決するため、親身になってきめ細かに対応しています。

専任の相談員が常駐
経験豊かな専任の相談員が対応しています。就職についての悩みや不安などお気軽にご相談ください。

各種セミナー・職業訓練情報
就職活動に役立つセミナー情報、希望する職種に必要なスキルを身につけるための職業訓練等の情報を提供します。

就職相談・職業紹介
きめ細かな就職相談を行うとともに、センターが独自に開拓した県内企業の求人情報を紹介します。

生活資金情報・住居情報の提供
就職までの間の生活に必要な資金や、住居の確保に役立つ各種制度、取り扱い窓口を紹介します。

サポートの内容

被災されて新たに職を求めめる方の中には、それぞれ様々なニーズがあります。震災の影響により県外に避難し、震災から3年近くが経過し、これを機に福島に戻って仕事を探さず、避難先に留まるか迷っている方も多いのが現状です。福島県内での仕事探しに不安を抱え、これまでなかなか決断に至らなかった方で、当窓口のキャリアカウンセラーと求人開拓員が、ともに継続してカウンセリングを行い、求人情報の提供を行った結果、相談者ご本人の地道な取り組みもあって、

私たちに相談ください！

ふくしま就職応援センター
ジョブプランナー
くげ 久下ルリ子 さん
お話を伺いました！

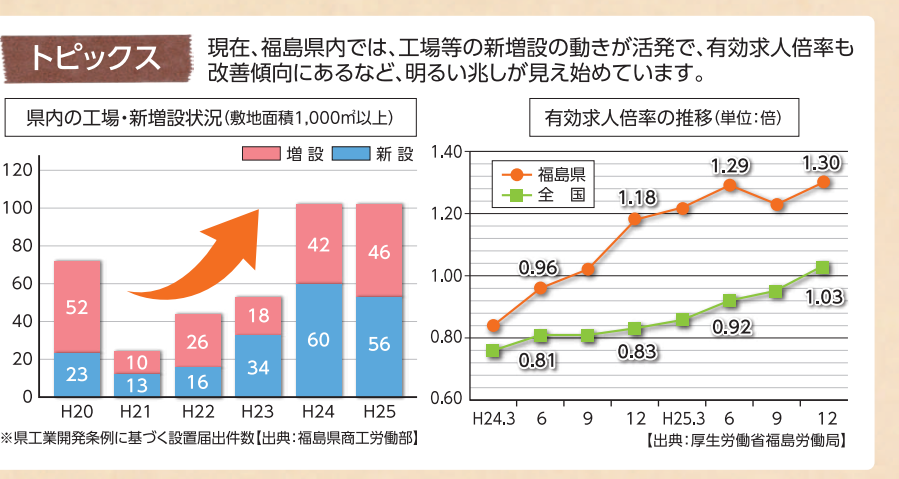
県内の窓口

利用時間 月～土曜日 10時～19時
※休館日：日曜・祝日・年末年始

- 郡山** ☎024-925-0811
郡山市駅前1-14-21
郡山花椿ビル8階
- 白河** ☎0248-27-0041
白河市郭内1 NTT白河ビル1階
- 会津若松** ☎0242-27-8258
会津若松市南千石町6-5
会津若松商工会議所会館2階
- 南相馬** ☎0244-23-1239
南相馬市原町区南町1-1
松本ビル2階
- いわき** ☎0246-25-7131
いわき市平字梅本15
県いわき合同庁舎西分庁舎1階

ふくしま就職応援センターでは、求職から就職まで貫いたきめ細かなサポートを心掛け、お仕事を御探しの一人ひとりに対し、就労支援のプロである専門の担当者による適職探しのカウンセリングを始め、書類作成や面接のアドバイス、独自の求人開拓による職業紹介などを行っています。

また、当センターでは、県内の応急仮設住宅を巡回し就労相談を行うとともに、避難されている方々の多い近隣県を中心に交流会等で相談会を実施するなど、相談者に寄り添いながら支援活動に努めています。まずは、お気軽に各窓口までお問い合わせください。



県外 福島就職支援コーナー (ハローワーク)

多くの方が避難されている下記の都府県労働局管内のハローワークにおいて、「福島就職支援コーナー」を設置。避難先での就職支援を行うとともに、福島での就職を希望している方に対し、職業紹介や地域の生活関連情報、就職面接会等の関連情報を提供しています。

コーナー設置安定所	山形	埼玉	東京	新潟	大阪
山形公共職業安定所	山形市中央区弁天2-2-18 ☎025-240-4510	行田市公共職業安定所	行田市長野943 ☎048-556-3151	川口公共職業安定所	港区芝大門1-3-4 芝大門ビル ☎03-3433-8609
米沢公共職業安定所	米沢市金池3-1-39 ☎023-822-8155	行田公共職業安定所	行田市長野943 ☎048-556-3151	新潟公共職業安定所	新潟市中央区弁天2-2-18 ☎025-240-4510
米沢公共職業安定所	米沢市金池3-1-39 ☎023-822-8155	行田公共職業安定所	行田市長野943 ☎048-556-3151	柏崎公共職業安定所	柏崎市東本町1-15-5 ☎025-724-0810
米沢公共職業安定所	米沢市金池3-1-39 ☎023-822-8155	行田公共職業安定所	行田市長野943 ☎048-556-3151	ハローワークプラザ新潟	新潟市中央区弁天2-2-18 ☎025-240-4510
米沢公共職業安定所	米沢市金池3-1-39 ☎023-822-8155	行田公共職業安定所	行田市長野943 ☎048-556-3151	ハローワークプラザ難波	中央区難波2-2-3 御堂筋グランドビル ☎06-6214-9200

※全国のハローワークでも、各地(福島含む)の求人情報を確認、応募することができます。

ふるさと福島への就職に関するさまざまなサポート

ふくしま就職情報センター(利用は無料)

県内企業の方

- 求人申込(ウェブサイトでの公開)
- 企業魅力情報のウェブサイト公開

県内企業への就職を希望の方

- 求人情報の閲覧
- 求人企業への求職情報提供
- 人材情報としてウェブサイト公開

学生の方

- 「Fターン就職ガイダンス」等就職イベントのご案内
- 県内企業情報の提供・情報収集のお手伝い

面接 → 採用 / 面接 → 就職

まずは Fターン ウェブサイトをご利用ください!

●ふくしま就職応援センター・ふるさと福島就職情報センターへの登録申し込みができます。
●希望者には詳細イベント情報等のメールマガジンを配信します。

Fターン 検索 ※「Fターン」とは? 福島県へのUターン、Iターン、Jターンの総称です。

ふるさと福島就職情報センター(福島市・東京都)

ふるさと福島就職情報センターは、福島県内での就職を希望する学生の方やUターン求職者の皆さまの就職活動を支援するため、東京都と福島市に設置した施設です。キャリアカウンセリングから職業能力開発機会の情報提供、職業紹介まで、福島県の企業に就職を希望する皆さまの仕事を御探しをお手伝いします。

原子力損害賠償について

「中間指針第四次追補（避難指示の長期化等に係る損害）」の概要

国の原子力損害賠償紛争審査会は、平成25年12月26日、中間指針第四次追補を策定し、次のとおり避難指示の長期化等に係る損害について示しました。今後、東京電力が具体的な賠償の基準を作成し、請求手続きが開始される見込みです。



1 精神的損害

「長年住み慣れた住居及び地域が、見通しのつかない長期間にわたって帰還不能となり、その生活の断念を余儀なくされた精神的苦痛等」による損害が賠償されます。

対象者
 ・帰還困難区域に居住していた方
 ・大熊町、双葉町の居住制限区域、避難指示解除準備区域に居住していた方
 ※富岡町及び浪江町において帰還困難区域に隣接する高線量地域については、個別の事情を踏まえ、柔軟に判断する考えが示されています。

追加賠償額
 ↓一人700万円（一括賠償）
 右記の対象者以外は引き続き一人月額10万円を目安
 ※避難指示解除後の相当期間（1年を目安）経過後まで

2 住居確保に係る損害

移住等に伴って新たな住居を取得するため、帰還に伴い元の住宅の大規模修繕や建替えをするために、事故前の財物価値（東京電力が賠償中）を超えて負担した、必要かつ合理的な費用が賠償されます。

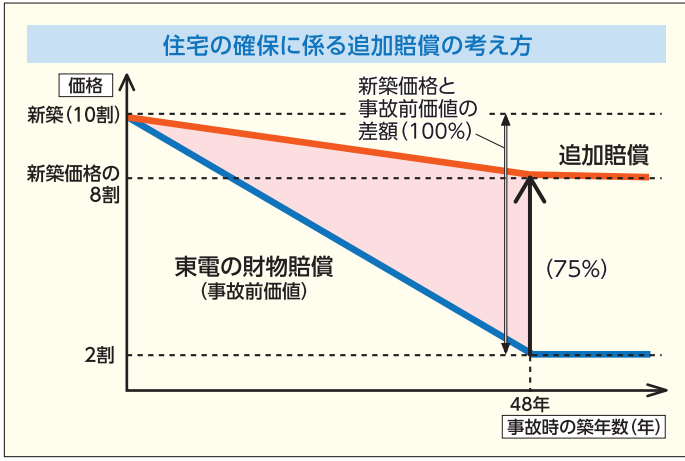


従前の住居が持ち家の場合

① 右記①の対象者
 住宅：元の住宅の新築価格と事故前価値の差額の75%を上限として賠償
 宅地：新たに取得した土地の価格と従前の土地の価格の差額を賠償
 ※面積や1㎡当たりの単価について一定の制限があります。

② ①の対象者以外で移住することが合理的と認められる方

住宅：①に同じ
 宅地：①の75%を賠償
 「移住することが合理的と認められる場合」については、次の例が示されています。
 ▼帰還しても営業再開や就労の見通しが立たないため、避難指示の解除前に新しい生活を始めることが合理的と認められる場合
 ▼現在受けている医療・介護が中断等されることにより、帰還が本人や家族の医療・介護に悪影響を与える場合
 ▼避難先における生活環境を変化させることが子どもの心身に悪影響を与える場合 など

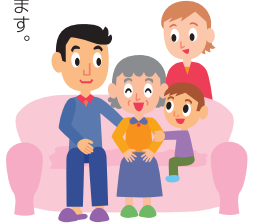


③ 帰還される方

住宅：元の住宅の新築価格と事故前価値の差額の75%を上限として、実際に負担した修繕・建替え費用
 ※建替えの場合、元の住宅の解体に要した費用も賠償されます。

従前の住居が借家の場合

従前の住居が借家であった方が新たに借家への入居が必要となった場合には、一時金(礼金等)に加え、新たな借家の家賃と従前の家賃の差額の8年分が賠償されます。
 ※元の借家面積に応じた平均的な家賃が上限になります。



	避難指示区域ごとの賠償内容		
	帰還困難区域に居住していた方	居住制限区域・避難指示解除準備区域 大熊町、双葉町に居住していた方	移住が合理的と認められる方 帰還する方
精神的損害	一人700万円(追加賠償額)※	引き続き、一人月額10万円 避難指示解除後の相当期間(1年を目安)経過後まで	
住居確保損害	住宅	元の住宅の新築価格と事故前価値の差額の75%を賠償	実際に負担した修繕・建替え費用(左記を上限)
	宅地	新たに取得した土地の価格と従前の土地の価格の差額を賠償	左記の75%
	借家	一時金(礼金等)に加え、新たな借家の家賃と従前の家賃の差額の8年分を賠償	

※富岡町及び浪江町において帰還困難区域に隣接する高線量地域については、個別の事情を踏まえ、柔軟に判断する考えが示されています。

3 避難指示解除後の「相当期間」

避難指示解除後、精神的損害及び避難費用が賠償の対象となる「相当期間」は、1年を当面の目安とし、個別の事情も踏まえ柔軟に判断するものとされています。

※「相当期間」経過後も一定の医療・介護が必要な場合や子どもが通学する学校の状況、住居の修繕業者の選定や工事に要する期間、工事等のサービスの需給状況等の特段の事情がある場合は賠償の対象になります。



問 原子力損害賠償制度及び原子力損害賠償紛争審査会に関すること
 文科科学省(平日9時30分～18時15分)
 ☎03-5537-0245
 原子力損害賠償等に関する問い合わせ窓口
 福島県(平日8時30分～17時15分)
 ☎024-523-1501

弁護士・不動産鑑定士による原子力損害に関する説明会

原子力損害賠償支援機構では、弁護士・不動産鑑定士による原子力損害賠償に関する説明会を開催します。宅地・建物・田畑に関する賠償のご相談をはじめ、原子力損害における様々なご相談を対象としています。

日程	開催地	施設名
2月22日(土)	山形県山形市	山形市総合福祉センター 2階交流ホール
2月23日(日)	埼玉県さいたま市	大宮ソニックシティ 7階708会議室
3月1日(土)	栃木県宇都宮市	栃木県教育会館 2階小会議室
3月2日(日)	千葉県船橋市	船橋市中央公民館(市民文化ホール上)5階第7集会室
3月8日(土)	新潟県柏崎市	柏崎市市民プラザ 学習プラザ学習室301
3月9日(日)	神奈川県横浜市	横浜市教育会館 3階第1研修室

連絡先 原子力損害賠償支援機構 ☎0120-330-540 ※事前予約制



福島県内においては、県が原子力損害賠償に関する弁護士による巡回法律相談、不動産鑑定士による巡回相談を実施しています。詳しくは下記までお問い合わせください。

問 原子力損害の賠償等に関する問い合わせ窓口 ☎024-523-1501

借上げ住宅としての家賃等返還の受付終了について

福島県内で応急仮設住宅としての民間賃貸住宅に入居するために、自ら支払った家賃などの返還に関する受付は、平成26年3月31日をもって終了します。対象世帯は、住家全壊等または原発事故による避難指示等世帯となります。申請方法などの詳細は、下記のホームページをご覧ください。



福島県 避及措置 **問** 福島県庁 建築指導課分室2 ☎024-522-6515

ホールボディカウンター搭載車による内部被ばく検査について

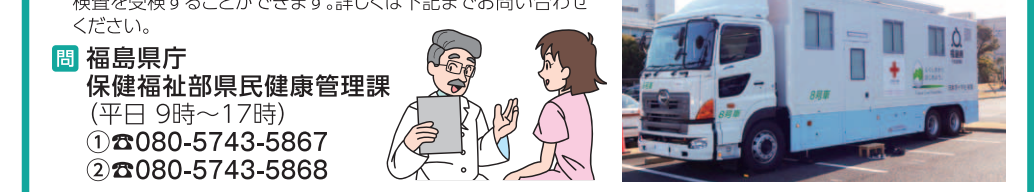
福島県では、県外に避難された皆さまが、避難先の近くでホールボディカウンター(WBC)による内部被ばく検査を受検できるよう、検査機器を搭載したWBC車が以下の日程で巡回し検査を実施します(検査費は無料、事前申し込みが必要となります)。

○県外における巡回日程 ※受検時間は原則9時30分～16時となります(一部会場では異なります)。

実施都道府県	検査場所	検査日
東京都	BumB東京スポーツ文化館(江東区夢の島2-1-3)	2月15日(土)～2月17日(月)
	東京都がん検診センター(府中市武蔵台2-9-2)	2月18日(火)～2月25日(火)
群馬県	群馬県太田合同庁舎(太田市西本町60-27)	3月7日(金)～3月9日(日)
神奈川県	神奈川県大和保健福祉事務所(大和市中中央1-5-26)	2月15日(土)～2月19日(水)
埼玉県	埼玉県大宮合同庁舎	2月21日(金)～3月5日(水)
	(さいたま市大宮区吉敷町1-124)	3月12日(水)～3月16日(日)

※青森、新潟、茨城、長崎、広島各県の医療機関等でも内部被ばく検査を受検することができます。詳しくは下記までお問い合わせください。

問 福島県庁 保健福祉部県民健康管理課(平日9時～17時)
 ① ☎080-5743-5867
 ② ☎080-5743-5868



あぶくまロマンチック街道
「あぶくまの郷土料理」レシピ

国道309号線をつながる5市町村(飯館村、浪江町津島、葛尾村、田村市都路、川内村)で構成する「あぶくまロマンチック街道」の推進協議会では、いっしょに残したい、今食べたい「あぶくまの郷土料理」レシピを作成し、ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

レシピ掲載!
 葛尾村のけんちん汁

あぶくまロマンチック街道推進協議会

お知らせ
ウィンタースポーツイベント

6月6日から8日までの3日間、とうほうみんなのスタジアム(県営あづま陸上競技場)で開催される「第98回日本陸上競技選手権大会」に出場予定の地元選手を迎えてトークショーを開催します。陸上競技への関心を高める絶好の機会です。奮ってご参加ください。(事前申し込みが必要です。先着200名)

日時 3月2日(日) 13時30分～16時
 場所 ホテル福島グリーンパレス
内容 ①講演会(13時30分～14時30分) 講師:川本和久教授(福島大学教授) ②ふれあいトークショー(14時40分～16時) 川本和久教授、渡辺真弓選手、千葉麻美選手(東邦銀行所属)

問 福島県庁 スポーツ課 ☎024-521-7786

猪苗代町
2014 FIS フリースタイルスキー ワールドカップ福島猪苗代大会

ソチオリンピックのモーグルのメダリストが猪苗代に集結!
 猪苗代町出身のソチオリンピック日本代表の遠藤尚選手と星野純子選手(チームリッセル所属)の活躍が期待されます。

場所 リッセルスキーファンタジア
内容 3月1日(土) モーグル
 3月2日(日) デュアルモーグル
問 2014 FIS フリースタイルスキー ワールドカップ福島猪苗代大会事務局 ☎0242266-3001(事務局直通) ※観戦にはチケットが必要です。
<http://freestyle-ski-worldcup.com/>